



会員だより

仙台市交通局

南北線の新型車両 3000 系が 2024 年度グッドデザイン賞を受賞！！

仙台市交通局では 1000 系車両の更新車両として 3000 系車両を製造し、令和 6 年 10 月 24 日から営業運行を開始しました。この 3000 系車両が、2024 グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を車体製造を担当した株式会社日立製作所と共同で受賞しました。

《3000 系車両の特徴》

(1) デザイン

外装デザインについては、市民の皆さまやお客さまの投票を実施し、3つの案の中から「南北線車両からの進化」をイメージしたデザインに決定しました。



インテリアは全体的にホワイト系でまとめ、グリーン系を加えて仕上げることで、すっきりと洗練された飽きのこないデザインにしています。座席の柄は、定禅寺通のケヤキ並木をモチーフとしたシンプルなグリーンの楕円としています。



(2) 安全性向上

ドアが閉まる時に人が挟まると動作を止める電気式の戸閉装置を導入しました。また、車内セキュリティを向上するため、各車両に 4 台の防犯カメラを設置しました。



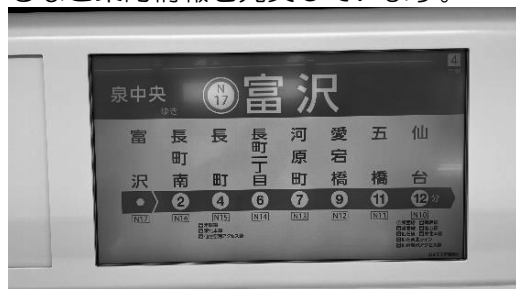
(3) 快適性の向上

車両の低床化によりホームとの段差を約 6cm から約 3cm に縮小し、さらに出入口部は斜めに面取りを行い実質約 2cm にし、バリアフリー化を図りました。

また、快適な車内環境とするため冷房能力を 1.5 倍に向上しています。



その他にも、案内表示器をカラー液晶式にすることで、行先や次駅の案内を日本語、英語、中国語、韓国語の 4ヶ国語表示にするなど案内情報を充実しています。



(4) 環境負荷の低減

省エネ化と保守の省力化のため、高効率・密閉型のモーターを採用するとともに、モーターの制御装置に省エネ機器を採用しました。

また、環境負荷低減と軽量化を目的に、無塗装の車体を採用しています。

〈問い合わせ〉

仙台市交通局 鉄道技術部 車両課
電話：022-290-9844